

豚流行性下痢(PED)の発生状況 平成30年シーズン(H30.9.1-R1.8.31)

令和元年8月31日現在

発生 都道府県	初発事例確認日	累計発生 農場数	発生		非発生 農場割合	累計発症頭数	累計死亡頭数	頭数の最終確認日
			発生 農場数	非発生 農場数				
北海道	平成30年12月10日	3	0	3	100%	1,059	63	令和元年5月26日
岩手県	平成30年11月22日	1	0	1	100%	1,243	61	平成30年11月29日
秋田県	令和元年6月6日	1	1	0	0%	2,084	277	令和元年8月8日
茨城県	令和元年2月15日	2	0	2	100%	1,271	111	令和元年6月13日
群馬県	令和元年6月28日	1	1	0	0%	9	4	令和元年6月28日
千葉県	平成30年12月18日	98	22	76	78%	110,202	23,945	令和元年7月22日
愛媛県	平成30年12月21日	2	0	2	100%	392	0	平成31年2月21日
	1道6県	108	24	84	78%	116,260	24,461	

都道府県の取りまとめによる累計数。

・「非発生農場」とは、原則としてPED防疫マニュアル(平成26年10月24日付け26消安第3377号消費・安全局長通知)の4(5)の規定に基づき、農場内全体で症状がみられなくなったことを家畜防疫員が臨床検査により判断した時点から、

①症状が新たに確認されないまま8週間が経過した農場

②症状が新たに確認されないまま4週間が経過し、かつ、PCR検査で陰性を確認した農場

をいう。